

## トリアセテート繊維「ソアロン®」森林保護のための原料調達方針

2020.3.30

「ソアロン®」は、天然の樹木からできるパルプを主原料とする半合成繊維で、世界で唯一、三菱ケミカル株式会社のみが製造しているトリアセテート繊維です。

三菱ケミカル株式会社では、ソアロンの製造に関し木材由来原料の責任ある利用を目的に、以下の方針のもと取り組んでいきます。

### 危機に瀕した古代森林と生態系の保護

1. 全ての木材由来原料は、Forest Stewardship Council®によるFSC COC認証を取得したサプライヤーからの調達を優先します。
2. 保全価値の高い森林から収穫された木材や、カナダやロシアの海岸高温林、インドネシア、アマゾン、西アフリカの熱帯林や泥炭地、絶滅危惧種の生息圏や危機に瀕した古代森林から伐採された木材の調達を禁じます。
3. 森林の違法伐採に携わる、または1994年以降の植林地から調達する企業、先住民族や地域住民の権利を侵害する伐採が行われている地域からの調達は行いません。
4. いかなる森林由来原料に対しても、危機に瀕した古代森林や絶滅危惧種生息圏から、あるいは違法伐採により調達されていることが判明した場合、自らのサプライチェーンを調査し、調達方法を変更するように働きかけ、場合によってはサプライヤーとの取引関係を見直します。
5. 上記の取り組みを、森林保護を目的とする各種団体（Canopy\*1等）と連携し、持続可能な森林管理と古くから危機に瀕している森林の保護を推進します。

### 人権と地域共同体の権利の認識・尊重・保護

三菱ケミカルは全てのサプライヤーが、世界人権宣言を尊重し、法律や慣習によって先住民族や地方共同体が与えられた管理地域や土地、資源の利用権を認めることを期待します。そのため三菱ケミカルは新たな伐採権の割り当てや植林地の開発に先立ち、自由意思による事前の十分な情報に基づく同意(FPIC)がなされるよう、先住民族の権利を支持します。サプライヤーに対しては、苦情・紛争、人権侵害が発生した場合は、透明かつ説明責任を果たすことのできる合意に基づくプロセスにより解決・是正することを求めます。

### 温室効果ガス排出量削減

三菱ケミカルは炭素貯留地としての森林の重要性を認識し、炭素価値の高い森林の喪失を減らすための取り組みを支援します。そのため、該当地域での収穫を避けるようサプライヤーに促し、積極的に温室効果ガス排出量を積極的・効果的に削減する戦略を採用しているサプライヤーとの取引を優先します。

### 持続可能性に配慮した革新的な素材開発の実施

三菱ケミカルはサプライヤーとの協力を行い、持続可能性に配慮した原料ならびに製造方法による商品開発を探求し促進します。

## 原料調達の透明性とトレーサビリティの確保

三菱ケミカルはサプライチェーンの透明性を確保し、パルプや起源原料木材などのトレーサビリティ向上を追求します。2020年末までに古代・絶滅危険森林からの調達リスクが低いことを検証することを目標に、業務とサプライチェーンの第三者による検証を実施します。

三菱ケミカルは、「人・社会、そして地球の心地よさがずっと続いていくこと」をKAITEKIと表し、KAITEKI実現をビジョンに掲げ、企業活動を通じて、環境・社会問題の解決にとどまらず、社会そして地球の持続可能な発展に貢献することを目指しています。

三菱ケミカルの持続社会の実現に向けた取り組みに関しては、三菱ケミカルホールディングスのホームページをご参照ください。<https://www.mitsubishichem-hd.co.jp/english/sustainability/>

---

\*1 : <https://canopyplanet.org/tools/forestmapper/>